

令和7年度 森と水の源流館 ESD授業づくりセミナー 開催要項

1. 目的

奈良教育大学を中心とする「近畿ESDコンソーシアム」の活動及びESDティーチャープログラムの一環として、川上村森と水の源流館と「水の恵み」や「森林環境」に着目した授業づくりセミナーに協働的に取り組みます。「水の恵み」は、SDGsの目標6「すべての人々に水と衛生へのアクセスを確保する」だけでなく、目標2「飢餓の撲滅」、目標11「防災・減災」、目標15「生物多様性の保全」などともかかわるテーマです。森と水源流館スタッフによる、自然環境保全の取組や水生生物などに関する情報提供、大学教員による単元デザイン作成に関する助言のもと、現職教員が指導案を作成し、授業実践を行います。これによりESDを指導できる教員としての資質・能力の向上を目的としています。

2. 主催

近畿ESDコンソーシアム（奈良教育大学内）、森と水の源流館

3. 会場

ZOOMを用いたオンラインによる開催

4. 開催日時と研修内容

第1回 第1回 令和7年7月12日（土）

川上村及び森と水の源流館の紹介 ・ ESDの授業づくりの基本

第2回 令和7年7月19日（土）優良実践事例の分析

第3回 令和7年8月2日（土）授業構想の相互検討

第4回 令和7年8月30日（土）学習指導案の相互検討

第5回 令和8年2月7日（土）授業実践報告会：森と水の源流館にて

※ 開催時間はいずれの回も10時～12時30分

第5回は源流館での対面方式とオンラインのハイブリッドで開催

5. 参加者

近畿ESDコンソーシアム構成団体に所属する教員等

奈良教育大学の大学生・大学院生・教職大学院生

森と水の源流館 事務局長 尾上忠大 及びスタッフ

奈良教育大学 及川幸彦、河野晋也、大西浩明、中澤静男、杉山拓次